



2009

4

発行:2009年3月25日
(株)長谷工総合研究所(TEL)03-3586-5801SPECIAL REPORT
特集レポート

早分かりQ&A

分譲マンションにおける
高齢者の生活支援居住者の高齢化に管理組合・管理会社は
どう立ち向かうか

Q 国・自治体や管理業界の取り組みは?

A 分譲マンション登場から50年以上が経ち、老朽マンションは増加。居住者の高齢化も進み、今後さらに一人暮らしや夫婦のみ高齢世帯の増加が見込まれる中、官民とも新たな取り組みを開始した。厚生労働省は、2007年度に「高齢者住宅支援員研修等事業」を創設。「孤立死防止推進事業」も同年度より実施。全国78カ所のモデル自治体で、「孤立死ゼロ・モデル事業」が実施されている。マンション管理業界も2008年、社団法人高層住宅管理業協会が「マンション居住高齢者への支援マニュアル」を公表し、諸方策を管理組合・管理会社へ提言した。

MARKET WATCHING

変わる街探検隊

第41回

自然との共生をめざした街づくり
品川区「品川シーサイド」

品川シーサイドエリアは大崎・天王洲エリアに続く、品川区3番目の複合都市開発で、中核に「品川シーサイドフォレスト」がある。街づくりのコンセプトは「杜のみどりの中の街」で、都心の利便性を享受しながらも、自然と寄り添う街づくりが目標。飲食店・物販店・医院などからなるオーバルガーデン、イオン品川シーサイドショッピングセンター、7棟のオフィスビル、ホテル、賃貸住宅で構成される。

シネマ・シーサイド・フォレスト
品川シーサイドフォレスト

HOT ANGLE 2009

分譲マンションの
「買い時感」が上昇
(株)長谷工アーベストによる
「顧客マインド調査」

2009年年明けから、「金利や価格の低水準」「税制メリット」「値引きや物品サービス」「消費税率引き上げ予想」などにより、首都圏・近畿圏共にエンジニアユーザーの買い時感は高まっている。一方で、金利・価格の先安感や雇用不安などから様子をみたいという声もある。今後は、「住宅ローン控除の拡充」が住宅購入検討の大きな後押し材料になると言われる。

寄稿

都市を考える「インフラ都市論」Vol.12

インターネット都市

東京一極集中の解消

(財)リバーフロント整備センター理事長 首都大学東京客員教授
竹村 公太郎 氏インターネット物理モデル
(写真提供:日本科学未来館)

DATA FILE

データファイル

2009年2月

首都圏・近畿圏の
マ ン シ ョ ン
市 場 动 向

首都圏

新規供給戸数	2,509戸	△27.5% ↘
初月販売率	61.7%	1.6ポイント ↗
平均価格	4,823万円	15.6% ↗
分譲m単価 [3.3m単価]	654千円 [2,161千円]	10.8% ↗

近畿圏

新規供給戸数	1,548戸	△30.5% ↘
初月販売率	55.1%	△8.0ポイント ↘
平均価格	3,421万円	2.6% ↗
分譲m単価 [3.3m単価]	465千円 [1,539千円]	5.9% ↗